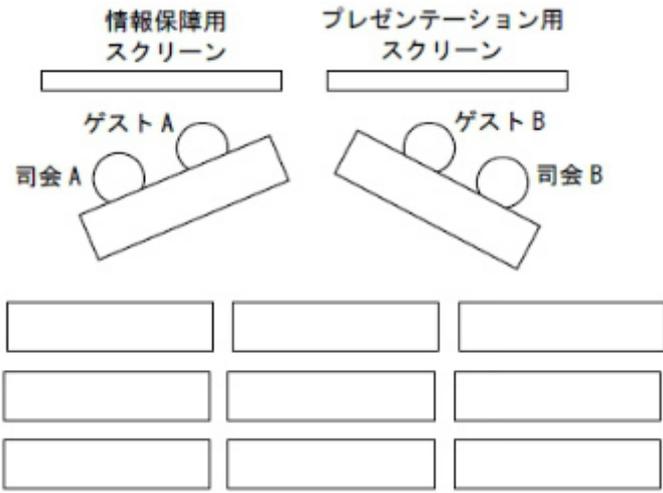


教えて！先輩「ロールモデルに学ぶ（2）」

指導計画

	内容	留意事項
<p>教室配置</p>	 <p>The diagram illustrates the classroom arrangement. At the top, there are two horizontal bars representing screens: '情報保障用スクリーン' (Information Support Screen) on the left and 'プレゼンテーション用スクリーン' (Presentation Screen) on the right. Below these, two guest seats are shown as trapezoidal shapes facing each other, labeled 'ゲストA' and 'ゲストB'. In front of each guest seat is a host seat, also trapezoidal, labeled '司会A' and '司会B'. At the bottom of the diagram, there is a 3x3 grid of rectangular boxes representing audience seats.</p>	<p>教室の前方にゲスト2名の席を設ける。司会2名はゲストの両脇に座り、互いの顔が見えるよう、緩やかなハの字型に机を配置する。 参加者は、これらの姿がよく見える位置に着席する。</p>
<p>進行・展開</p>	<p>○ゲスト紹介・主旨説明（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会者からの質問に基づき対談形式で進行していくこと、質疑応答の時間を設けることを説明する。 <p>○ゲストの自己紹介（30分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストのこれまでの経歴をよく知ってもらうため、一人15分程度の時間を使って、自己紹介をしてもらう。 <p>○対談(90分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会からさまざまな質問を投げかけ、これに基づきゲストにこれまでの経験や自身の考えを語ってもらう。 ・質問の例は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> －大学／職場でのコミュニケーション方法 －周囲の理解を得るために行ってきたことは？ －聴者との距離が縮まったと感じたできごとは？ －（聴覚障害に関するもので）印象に残っている言葉は？ －聴者の部下を持った時に信頼関係を築いていくための方法は？ －今だから言える失敗談は？ －振り返ってみて、これがエンパワメントだと感じるエピソードは？ 	<p>司会からの質問内容は「司会からの質問候補リスト」を参照。</p>

	<p>○参加者との質疑応答 (20 分)</p> <p>一通り話を伺ったら、参加者からの質疑応答に入る。時間に余裕がある場合には、質疑の前に少し準備時間をとっても良い。</p>	
用意する 教材等	司会からの質問候補リスト	

この資料は、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)
エンパワメント事業の活動成果です。